



うきは市立福富小学校 学校通信

福が

富む

Fukudomi is
full of happiness!
season 2

令和6年7月1日(月)

第4号

文責 校長 徳永 真一

災害に備えて…自助、共助、公助

先月28日、大雨による災害の危険に備え、市内小学校が臨時休校となりました。本格的な雨の時期となりました。土砂崩れ等の災害に、日頃から備えておきたいものです。

災害対策には、自分(家族)の命は自分(家族)で守る「自助」、地域で助け合って守る「共助」、行政(消防や警察等)が守る「公助」の3つが連携することが大切であると言われています。行政の支援には時間がかかる場合があるため、被害をできるだけ少なくするために、「自助」と「共助」が重要だそうです。

学校では、安全教育の一環として避難訓練や防災の学習を行っています。ご家庭でも、避難経路や危険箇所を確認したり、近隣の方々とコミュニケーションを図ったりと「自助」「共助」の備えを行うことが大切だと思います。



出典: tenki.jp

雨が降ったら要注意! 土砂災害の前兆

がけ崩れ



- ☐ がけにひび割れができる
- ☐ 小石がパラパラ落ちてくる
- ☐ 水が湧き出る、水が濁る
- ☐ 地鳴りがする

地すべり



- ☐ 地面がひび割れる、陥没する
- ☐ がけや斜面から水が噴き出す
- ☐ 地鳴り、山鳴りがする
- ☐ 樹木が傾く
- ☐ 亀裂や段差が発生する

土石流



- ☐ 川の水が濁り、流木が混ざる
- ☐ 腐った土の匂いがする
- ☐ 雨が降っているのに水位が下がる
- ☐ 立木がさける、石がぶつかり合う音が聞こえる
- ☐ 山鳴りがする

出典: Yahoo!天気・災害

心、命を見つめる学習活動

【人権尊重のための正しい理解】

- ◆ 「どんな理由があろうと、いじめは許されないことなのだ。」という理解力
【人権が守られていることが望ましいと思う感覚】
- ◆ 友達の気持ちを推し量る力
- ◆ 自分にできる方法で解決する力

昨年12月の学校通信でお示した「いじめをしない、させない」ための、理解力や感覚です。一人一人が人権を守られ、安心して安全に過ごすことができるために、いじめは絶対に許しません。

子ども達が、自分も他者も大切にすることができるよう、毎月10日、心や命を見つめ考える学習を行う「ぼかぼかデー」を設定しました。各学級で、人権に関する絵本を読み聞かせしたり、教師の話をもとに子ども同士で話し合ったりしながら、人権感覚を育てていきたいと考えています。



7月、8月の主な予定について

- 7 / 9(火) 図書返却、漢字検定
- 10(水) ぼかぼかデー
- 12(金) 水泳学習参観、学級懇談会、個人面談、PTA各委員会、家庭教育学級
- 19(金) 1学期終業式
- 8 / 6(火) 全校出校日
- 25(日) 愛校作業
- 26(月) 2学期始業式

7月中旬、保護者の皆様を対象に、お子様の「1学期の学校やご家庭での様子」に関するアンケートを実施いたします。tetoruのアンケート機能を使って、ご回答いただくようにしています。ご協力よろしくお願いします。